

# 明德寺報

2024年11月1日

第599号

発行

住職 秦 信明

長浜市木之本町黒田

## 報恩講の御礼

去る10月25日から2昼夜にわたって報恩講を勤修しました。25日（金）は午前10時より、総代・世話方ら役員が集まり、内陣の荘厳、華束盛り、五色幕・向拝幕・提灯等の設置、受付の準備などをいたしました。午後3時から初逮夜が勤まり前住職が導師・法話をしました。今回は住職・前住職が法話をし、「知恩報徳」をテーマにお話ししました。

26日は、午前7時から晨朝のお勤め、住職が法話。初日中は午前10時からお勤め、前住職から「御伝鈔」のお話があり、宗祖親鸞聖人のご生涯を学びました。コロナになってから「御講」は中止になっており、午後1時から「大逮夜」のお勤めがあり、正信偈は「真四句目下げ」でした。コロナ禍の中では、「草四句目下」のお勤めばかりでしたので、久しぶりに厳粛なお勤めになりました。前住職が「御俗姓」を拝読し法話がありました。

夜は「同朋のつどい」があり、若葉会、女性会、日曜学校の子どもたちが集い、有意義な法要になりました。約40人が若葉会会長の導師でお勤めをし宗祖の遺徳を偲びました。子どもたちも大きな声で正信偈を勤めてくれて感激しました。お勤めの後、「しんらんさまと やまぶしべんねん」の紙芝居をスライドで鑑賞しました。

最後に若葉会の会員の皆さんが中心になって「ビンゴゲーム」をして楽しみました。世代を超えて親睦を深めることができ、とても意義ある時間でした。献華のお世話をしていただいた女性会の役員の方やいろいろ準備していただいた若葉会の皆さんに感謝申し上げます。

27日は午前7時から晨朝のおつとめ、住職の法話。午前10時から結願日中のお勤めをしました。住職が登高座をし、金子大栄氏の「その人親鸞」を参詣者と共に朗読しました。正信偈のお勤めは「真四句目下げ」でした。

お勤めの後、住職と神田責任役員から御満座御礼のご挨拶がありました。期間中好天に恵まれ、延べ160人の参詣者でした。皆様には「報恩講志」など頂戴しありがとうございました。

お勤めするにあたり、「すすはらい」のお世話になった3組・4組のみなさん、お磨きや当日ご協力いただきました世話方さん、華立てをしていただいた若葉会の皆さん、お花をお世話頂いた門徒の方等、多くの方々に支えられてお勤めすることができましたこと、最後になりましたが心から御礼申し上げます。

これをご縁に「聞法」に精進しましょう。（役員一同）







住職の御文法話



前住職の法話



「同朋のつどい」の献花



若葉会の「ビンゴゲーム」

## 日曜学校 「芋掘り」

日曜学校では、去る10月13日（日）午前10時より、本堂の東側の畑で「芋掘り」をしました。今年の春に、日曜学校生で植えたサツマイモが大きく実り収穫の時期を迎えました。

当日は好天に恵まれ、子ども16人保護者6人が参加して、秋の季節を感じながら芋掘りを楽しみました。なれた手つきで土を掘り起こし、大きなサツマイモが出現すると驚きと共に歓声が起こっていました。今年は例年に比べてたくさん採れ喜んでおります。収穫したサツマイモは、11月に芋パーティーをして美味しくいただく予定です。みんな心待ちにしています。



畑で芋掘りを楽しむ子どもたち



たくさん採れました



# 11月の行事

| 期 日 | 曜 日 | 時 刻  | 内 容                              |
|-----|-----|------|----------------------------------|
| 3   | 日   | 午前8時 | 日曜学校                             |
| 9   | 土   | 午前8時 | 坂口 総御取越                          |
| 10  | 日   | 午前8時 | 日曜学校                             |
| 14  | 木   | 午後2時 | 合唱団「サンガ山河」練習 会場一長照寺（唐川）          |
| 17  | 日   | 午前8時 | 日曜学校                             |
| 24  | 日   | 午前8時 | 日曜学校                             |
| 28  | 木   | 終日   | 真宗本廟報恩講 参加される方は11月17日までに申し込みください |

\*11月5日の「女性のつどい」はお休みします。次回は12月5日（木）午後7時30分からです。

\*12月1日（日）午前8時から「物打ち」を致します。ご予約くださるようお願いいたします。

## 若葉会東西本願寺参拝研修旅行報告



真宗本廟

去る10月5日（土）から6日（日）にかけて、若葉会（今居直人会長）では、恒例の京都東本願寺参拝研修旅行を実施しました。住職ら6人が参加しました。今回も昨年と同様、西本願寺の聞法会館で宿泊しました。

5日の午後3時に明徳寺を車2台で出発して、名神高速道を経由して先ず西本願寺に参拝しました。

御影堂と阿弥陀堂は、東本願寺とは逆になっていますが、随分古い建物で厳かな感じがします。聞法会館では、夕方に定例法話などあり、多くの聴聞者でした。門限もなく、館内にお酒も飲めるレストランもあり、東本願寺の同朋会館とは随分違うものだと驚きました。

翌日は東本願寺を参拝し、諸殿を拝観しました。壮大な建物でいつも感動します。

400年余の歴史の中で4回も火災で焼失し、そのたびごとに再建されてきた信仰の篤さをしみじみと感じることができました。護持されてきた先人のご苦勞が偲ばれます。

市内観光をして、夕方明徳寺へ帰りました。有意義な時間だったと喜んでおります。



宿泊した聞法会館

明徳寺ホームページ <http://myoutokuji.main.jp>